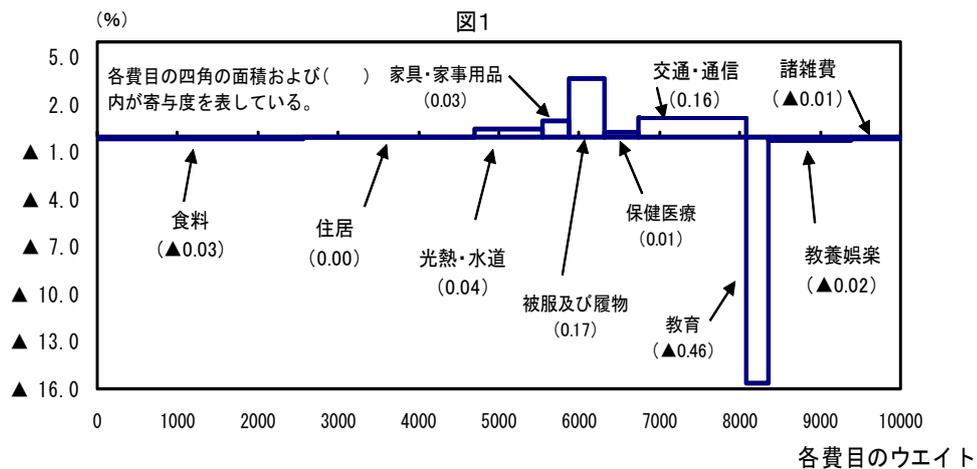


### 3 前月との比較

総合指数の前月比が前月と同水準となった内訳を寄与度でみると、被服及び履物、交通・通信が上昇し、教育が下落している。(図1)

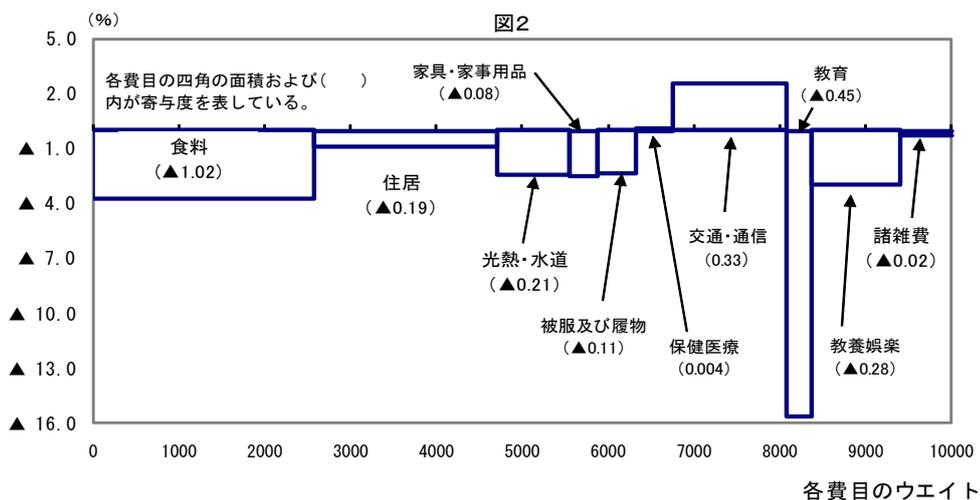


〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
教育	授業料等(▲0.46)
被服及び履物	シャツ・セーター・下着類(0.18)
交通通信	自動車等関連費(0.19)
光熱・水道	他の光熱(0.04)

### 4 前年同月との比較

総合指数の前年同月比が2.0%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道、教養娯楽の下落が主な要因となっている。(図2)



〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
食料	調理食品(▲0.45)、肉類(▲0.20)、生鮮魚介(▲0.11)
教育	授業料等(▲0.45)
交通通信	自動車等関連費(0.39)
光熱・水道	電気代(▲0.22) ガス代(▲0.09)